

会議等記録簿

会議名	令和6年度第1回運営推進会議	記録者	S
日時	自 R6 年 9 月 20 日 14 時 00 分 至 R6 年 9 月 20 日 14 時 30 分	出席者	I様(日見・橘地域包括支援センター職員) T様(ご家族代表) M様(利用者代表) Y施設長・Y(職員)・S
場所			
議題	令和6年度第1回デイサービスセンター・日見やすらぎ荘運営推進会議		
	※A外科医院のA様、日見地区住民代表のH様、M様は所用で欠席。 ＜会議資料の補足事項＞ ○利用者の状況について ・現在の各曜日の在籍利用者数は15名～17名となっている。(定員は18名) ○余暇活動について ・アイパッドをテレビに繋ぎ、ユーチューブで演歌等の動画は利用者に好評である。 ・新しいメドマーを購入している。 ○敬老会について ・月～金曜日までは敬老会週間として、地域のケーキ屋でロールケーキ、シュークリーム、プリン、饅頭屋で桃饅頭を購入し提供をした。利用者はとても喜ばれていた。 ○報告事項 ・8月29日は台風の上陸があり、外部の利用者は全てキャンセル。養護の利用者のみ受入をしたが、12時半までの営業で対応をした。 8. 質疑応答、ご意見等 ・T様:「メドマーとはどのようなものですか?」。→Sより説明を行い、会議後に現物を見て頂く。 ・T様:「前回の運営推進会議で利用中の写真を頂きたいと話をしましたが、その後、対応をしてもらえて有難く思っています。主人は認知症がある為、デイサービスでの様子を聞いても忘れてしまう事から、写真を見ながら話しができています。カラオケを歌っている動画も頂き、家族で共有をさせてもらい、娘達も喜んでいました。時々、主人がデイサービスを止めようかと言う事もありますが、迎えに来られると拒否がないので、デイサービスの利用を楽しんでいるのではないかと考えています。また、職員より利用中の様子を細かく伝達をしてもらい、先日はタオルをたたんでもらったと聞き、家でも手伝ってもらいました。以前は主人が夜中に起きたりする事も多くありましたが、今は落ち着いているのでデイサービスを利用しているお蔭ではないかと感謝しています。主人は入浴の拒否が時々ありますが、職員の皆さんがどうしたら入浴をしてもらえるか考えて対応されているのが分かるので、とても感謝しています。」 ・I様:「栄養アセスメントで低栄養の判断はどのようにするのですか?」→Sより説明を行う。 「管理栄養士が主となって栄養アセスメントを行っています。低栄養の判断基準としては、BMIが18.5以下、急激な体重減少等が上げられます。今回、栄養アセスメントを行い、低栄養の高リスクの利用者は、ほぼおられず中リスクの方が数名いらっしゃいました。利用者の状態を考慮して栄養改善の対応が必要な場合は担当ケアマネジャーに報告し、ケアプランの変更を依頼して栄養改善加算の対応をしていく予定です。」 ・I様:「転倒、転落事故が起きた場合、家族に報告はしていますか?」→Sより説明を行う。 「上半期の介護事故2件については、どちらも養護の利用者であり、施設の生活相談員、看護職員へ事故の報告、様子観察を依頼をしている。上記2件の介護事故は特に怪我はされなかった為、ご家族への連絡はしていないが、怪我の度合いによっては事故状況の報告、謝罪等は行うケースもこれまでにあります。重症事故については、すぐにご家族へ連絡を行っています。受診中にご家族様が来られた為、事故状況の報告、謝罪を行っています。また、翌日よりショートステイ利用		

会
議
内
容

であった事から、ショートステイ事業所へ事故や怪我の状況、処置の対応について連絡しました。」
・I様:「調理レクは定期的には実施しているのでしょうか？」→Sが説明する。「コロナがあり調理レクは暫く行っていませんでした。コロナが落ち着いたと思われた為、6月中旬にパフェ作り、8月下旬にかき氷作りを実施しました。調理レクは利用者に好評である為、今後も定期的には実施する予定です。」
・Y施設長:「残暑が厳しいがコロナがまだ流行している為、感染症対策に十分留意しながら、事業所の運営を行っていきます。」
・S:「7月に介護職員1名の採用があり職員が6名体制となった事から、定員の18名までの利用受入が行えるようになりました。職員数が少ないと利用者の支援も手厚くできない状況がありましたが、職員配置も整った事から、よりよいサービスが提供できるように努めていきたいと思っています。」

以上